

### 山脇 恵伊子

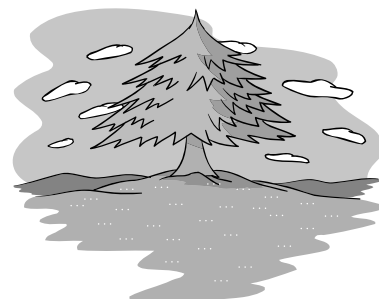
平成17年11月新病棟に移転し5ヶ月目を迎えました。この冬は思いがけない大雪で通院や入院ともに大変だったと思います。また外来と新館が遠くなりいろいろご迷惑をおかけしています。そんな中、晴れた日に遥かに見えるアルプスや御岳や伊吹山はとても雄大で心を和ませてくれました。エレベーターの中で一緒になった方や、御面会に来られた方から「新しい病院きれいですね、気持ちいいですね。」とよく声をかけてくださいます。「ありがとうございます。そう言っていただけるととてもうれしいです。」といつも返します。そして私たち看護師は、ますます看護でお返ししなければと思います。

3月ともなると暖かい陽差しの日も増え春風を感じます。ある雑誌の中でこんなことばを2つみつけました。

春風だけが凍土を溶かすだろう。

きれいな青空のような瞳をした、すきとおった風のような人が、側にいるだけでいい

もし看護でお返しできることがあるなら患者さんにとって春風、そしてすきとおった風になりたいと思います。また、外来棟の工事等ご協力よろしくお願いします。



★中部労災病院のホームページで、〈病院の情報〉〈フィリア・レター〉〈ろうさい病院つうしん〉がご覧いただけます。携帯電話からもアクセスできます。どうぞ、ご利用ください。